

新たな知をリードする

blue シリーズ：
マネジメント、ビジネスの具体を語る。

B01

【知の新書】

2021年8月20日発売

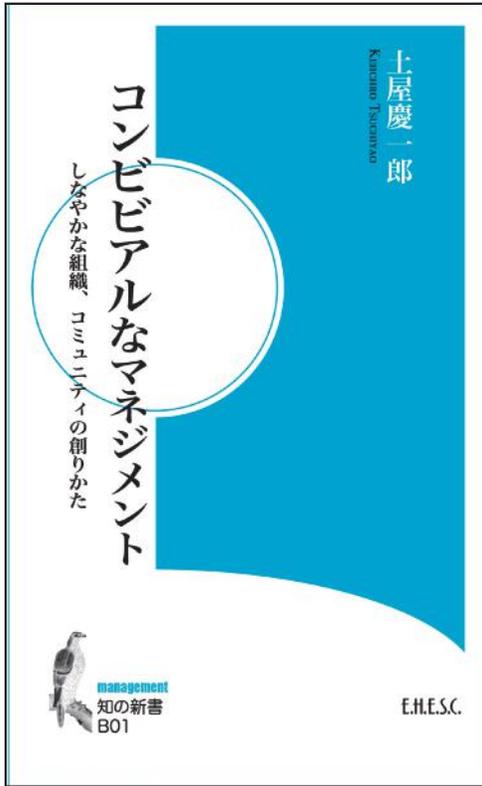
文化科学高等研究院出版局

ehescbook.com を参照

土屋慶一郎 コンビビアルなマネジメント しなやかな組織、コミュニティの創りかた

近代以降の行き過ぎた個人主義により、コミュニティ／場所に属する個人を失った、個人の集合化が進みました。個人は分断され、その分断を活用し、これまで世界は成長してきましたが、それは既に破綻し、新たな価値観に基づく社会の実体化が図られようとしています。それがコンビビアルな社会です。この社会を創るには、個人だけでなく、多くの組織や場所がコンビビアルになる必要があります。本書は、このコンビビアルな組織やコミュニティの創りかた、そしてそれを創る際に留意すべき点を記します。

- I 希望／ブローグ 日常に垣間みえる希望
- II コンビビアルとは？ コンビビアルな状態とは？
- III コンビビアルとは？ コンビビアルとは？
- IV コンビビアルな組織の創りかた
- V コンビビアルな組織を創るステップ
- VI コンビビアルな組織を創るステップ



192 ページ 新書
定価 1430 円 (本体 1300 円 + 10% 税)
ISBN 978-4-910131-17-7
C1234

土屋慶一郎 (つちやけいりょう)

1970 年 1 生まれ。東京出身。

事業構想大学院大学卒業 (事業構想修士 / Master of Project Design)

名古屋大学中退後すぐにゼロからの事業創造に携わり、七転八倒しながら事業を立ち上げる。その後、企業 (メーカー、商社、福祉施設等) の経営、事業戦略立案、新規事業創造、人材育成等に携わる。2009 年以降は富士北麓、浅間北麓を拠点に共鳴できるビジョン、信頼できる人、心地よい空気感、の 3 つを満たす企業、コミュニティ、プロジェクトにコミットして活動。2021 年秋に完成する浅間北麓の新しい拠点を中心に、同質の志をもつ方々とコミュニティを形成し、緩やかな連帯を果たしていく。

株式会社 Nuage (ニュアージュ) 代表
有限会社きたもっく 事業戦略室 室長 / フィールド事業部 事業部長
株式会社 HE L T E Intermediator (カルチャー & ストラクチャー)
財団法人日本国際高等学術会議 大学院設立準備室 室長
素和美小学校 親の親による親のための学び会 主宰 等



答えのない問いに向き合う時代に 必要な「自己技術」とは？

しなやかな組織やコミュニティを創り、自律的に未来を切り拓くための「自己技術」。これを携えるには、近代以降の社会に刷り込まれた「論理」を粉々に壊し、再構築しなければならない。荒涼の大地に再構築する新しい論理の基盤を、場所 / 非分離 / 非自己の 3 つの軸から考察し、その基盤上で駆動するコンビビアルなマネジメントに必要な不可欠な「姿勢」と「技術」を示唆する書。

【赤版 1430 円】

- 001 山本哲士 甦えれ 資本経済の力
- 002 矢野雅文 文化資本と知的資本
- 003 松下和夫 科学資本のパラダイムシフト
- 004 吉本隆明 パンデミック後の世界
- 005 浅利 誠 気候危機とコロナ禍
- 006 ボルトンスキー 超資本主義の現在
- 007 河北秀也 緑の復興から脱炭素社会へ
- 008 ジャック・デリダとの交歓

- 006 ボルトンスキー 道徳判断のしかた
- 007 河北秀也 告発 / 正義 / 愛 / 苦しみと資本主義の精神
- 008 場所のこころとことば デザイン資本の精神



注文は JRC へ fax.03-3294-2177

文化科学高等研究院出版局 tel.03-3580-7784 fax.03-5730-6084

コンビビアルなマネジメント

しなやかな組織、コミュニティの創りかた

土屋慶一郎

定価 1430 円

新書

書店名

部数

ISBN 978-4-910131-17-7

C1234

¥1300E